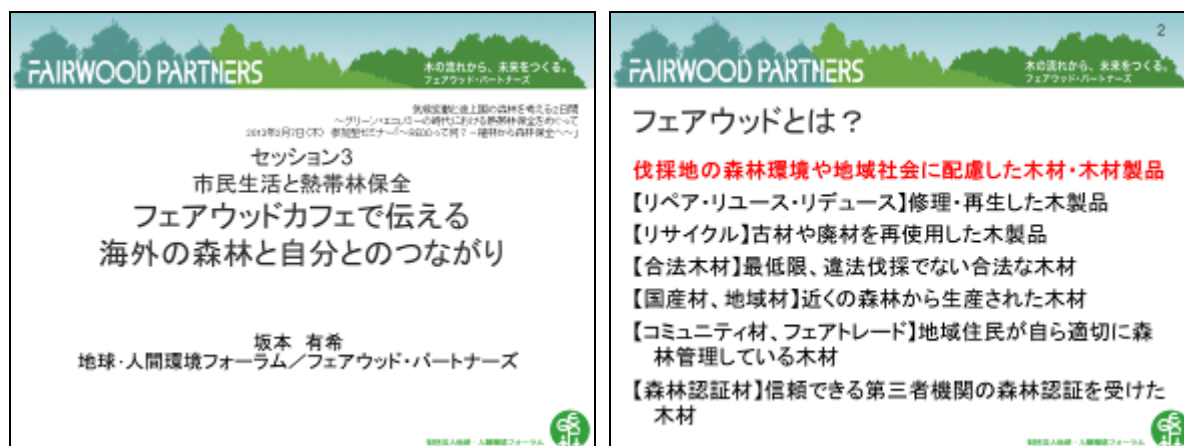


「フェアウッドカフェで伝える海外の森林と自分とのつながり」

坂本 有希（財団法人地球・人間環境フォーラム/フェアウッド・パートナーズ）



私ども地球・人間環境フォーラム¹は、地球環境問題の科学的調査研究と普及啓発活動を行う環境団体である。加えて、国際環境NGOのFoE Japan²と共同でフェアウッド・パートナーズ³という活動を2002年から展開している。

フェアウッドは私たちが作った言葉で、社会的、環境的に公平な木材・木材製品を選んでいこうということを意味している。大まかに6種類ほどをフェアウッドとして考えている。すなわち、「リペア・リユース・リデュース」「リサイクル」「合法木材」「国産材、地域材」「コミュニティ材、フェアトレード」「森林認証材」である。サプライチェーンをさかのぼって、伐採現場の環境・社会に配慮したことが分かるものを選んでいこうと呼び掛けている。「リペア・リユース・リデュース」「リサイクル」は、一度製品になったものをできるだけ長く使うことを目指している。六つが全部一つの製品になくはないといけないということではなく、どれかがクリアされていればフェアウッドと呼んでいいのではないかと考えて活動している。

¹<http://www.gef.or.jp/>

²<http://www.foejapan.org/>

³<http://www.fairwood.jp/>

3

FAIRWOOD PARTNERS

木が選ばれる。未来をつくる。
フェアウッド・パートナーズ

フェアウッド・パートナーズ：活動内容

国際環境NGO FoE Japanと地球・人間環境フォーラムの共同プロジェクトとして、2002年から活動開始

- フェアウッドを調達するための支援・アドバイス
- 世界の森林やフェアウッド調達についての調査・分析
- 世界の森林やフェアウッド調達についての情報収集・分析
- フェアウッドカフェ運営によるフェアウッド製品の販売・普及

国際環境NGO FoE Japan 地球・人間環境フォーラム

4

FAIRWOOD PARTNERS

木が選ばれる。未来をつくる。
フェアウッド・パートナーズ

フェアウッド・パートナーズ：実績

- フェアウッド調達方針の導入及び個々の製品・部材をフェアウッドへの切り替え支援
- ロシア、インドネシア、マレーシア、中国等生産国の違法伐採・木材流通調査と欧米等の消費国の違法伐採対策調査
- 「森林生態系に配慮した調達に関するNGO共同提言」、グリーン購入法、GPNの各種ガイドライン策定等による日本国内の調達者への働きかけ
- フェアウッド・カフェや「木の来た道」「森の慟哭」など映像の上映会を通じた消費者へのアプローチ
- 「森のプレゼント」プロジェクト：幼児等への環境教育

国際環境NGO FoE Japan 地球・人間環境フォーラム

今日はフェアウッド・パートナーズの活動のうち、消費者向けのものをご紹介します。

例えば住宅会社の木材調達方針等の作成・運用も手伝っている。また、公共調達、政府が物を買う際の基準に、木材・木材製品における合法性や持続可能性という観点を導入してもらうための働き掛けも 2000 年代前半にかなり行っていた。

5

FAIRWOOD PARTNERS

木が選ばれる。未来をつくる。
フェアウッド・パートナーズ

森林生態系に配慮した調達に関する NGO共同提言

提言1. 原料情報の確認
提言2. コンプライアンス
提言3. 保護価値の高い森林の保護
提言4. 社会への影響配慮
提言5. 生態系への影響配慮
提言6. 森林認証

紙調達：2004年10月、木材製品調達：2006年2月

国際環境NGO FoE Japan 地球・人間環境フォーラム

6

FAIRWOOD PARTNERS

木が選ばれる。未来をつくる。
フェアウッド・パートナーズ

グリーン購入法 (2006年4月発表)

【判断の基準】

1. 間伐材、林地残材又は小径木であること
2. ①を満たすことが困難な場合は、原料として使用される原木は、その伐採に当たって生産された国における森林に関する法令に照らし合法な木材であること

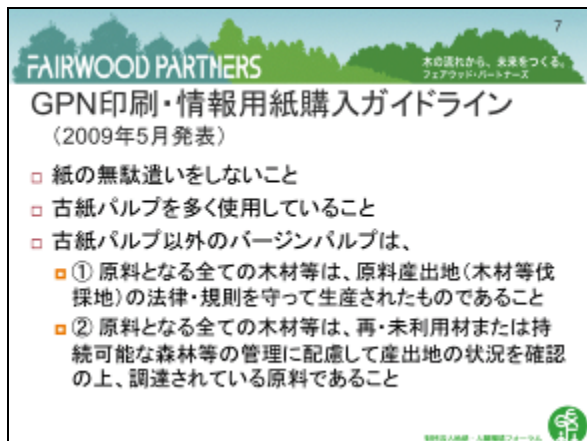
【配慮事項】

原料として使用される原木(間伐材、林地残材、小径木を除く。)は、持続可能な森林経営が営まれている森林から産出されたものであること

国際環境NGO FoE Japan 地球・人間環境フォーラム

企業と政府への働き掛けを何年か行ってきた結果、グリーン購入法が公共調達の基準⁴となった。政府が木材製品を買うときに必ず守らなくてはならない基準として、間伐材、林地残材または小径木であること、原木がその国の法律に照らして合法であることが挙げられている。これはフェアウッド・パートナーズとそのほかのNGOの働き掛けの大きな成果だと言える。

⁴<http://www.env.go.jp/policy/hozen/green/g-law/kihonhoushin.html>



また、民間の企業や購入者などにも働き掛けをしようと考えた。行政、企業、消費者団体などが会員となり、環境に配慮した製品の購入を進めているGPN⁵がある。そこで印刷・情報用紙購入ガイドライン⁶を作り、社会的にフェアウッドを広めていこうと取り組んでいる。



また、その背景として生産国で起こっていることを知るため、ロシアやマレーシア、インドネシア等で現地調査を行っている。

⁵Green Purchasing Network（グリーン購入ネットワーク）：<http://www.gpn.jp/index.html>

⁶http://www.gpn.jp/guideline/files/gpn_g11.pdf



私たちの団体は非常に小さいため、一般消費者に最初からチャンネルを持っているわけでも、消費者が私たちの方を見ているわけでもない。そこで、当初は政府や大手企業に効果的に働き掛けることで成果を出してきた。

しかし、一般の消費者にもフェアウッドに目を向けていただかなければならない。例えば積水ハウスの木材調達方針の支援を行っているが、営業マンが施主に「フェアウッドの木材調達をやっているのだけれど」と話しても、ほとんど反応がないそうだ。「もっと社会的な声が上がってくるとやりがいがある」という声をいただいていたため、一般の人にフェアウッドを伝える活動を2000年代半ばぐらいから始めた。

その活動がフェアウッドカフェである。環境にいいだけでなく、自分たちも心地がいいことをしようというイベントに出向き、フェアウッドでできた木の皿やスプーン、箸、ダイニングテーブルなどを提供している。また、選び方が分からなかったり、選ぼうと思っても店にないことがあるので、私たちのチャンネルは非常にささやかではあるが、フェアウッドが欲しいという声に応えられるような商品をウェブサイトでご案内している。



今年度からは東北支援という視点も入れ、東北の木材でできており、出所が明らかで、しかも作り手の顔が見えるものも扱うようになった。このような木工品を作る人はすぐ近くに森がある

環境にすることが多く、自分の作品の原料である森へ恩返しをしていこうと考えている人が大勢いる。そのようなストーリーもお伝えしている。

大反響を呼んでいるわけではないが、徐々にフェース・トゥ・フェースで、ウェブサイトでも販売するようになってきた。私も、お店に立って一般の方々とコミュニケーションをさせていただきながら販売活動をしていると、今、一般的に木への関心が非常に高まっていると強く実感する。今のところ、私たちの販売量は非常にささやかだが、このまま地道にやっていけば徐々に広がっていくのではないかという感触を得ている。



もう一つ、フェアウッドカフェと一部連動していることとして、森のプレゼントというものを考えた。国産材でスギやヒノキのベンチを、子どもと一緒に作れるキットになっている。幼稚園や保育園、時には小学校に行って、その木が生えていた森の話をしながら一緒にベンチを組み立て、木でできたベンチが森とつながっているということを子どもたちと共有している。

13

FAIRWOOD PARTNERS

木が溢れから、未来をつくる。
フェアウッド・パートナーズ

フェアウッドを知るための映像

『森の慟哭』
～サワラクの先住民族の森から～
マレーシアにおけるプランテーション開発と森林の問題

『木の来た道』
ways of experiencing wood
日本における木材流通・消費と、世界の森林について

『人と木』～世界の森林を守るため、今私たちにできること～
森林の減少が生活や生態系の破壊と私たちの生活の関わりについて考える映像教材。
副教材もあり、学習に使う事を前提としている。彫絵師のアニメーションで、子ども達と一緒に親子で観ることが出来る。

14

FAIRWOOD PARTNERS

木が溢れから、未来をつくる。
フェアウッド・パートナーズ

フェアウッド・パートナーズ：協働

- 積水ハウス：調達方針の策定と実施への支援
- 東急ホームズ：調達方針の策定
- ワイス・ワイス：調達方針等の策定と製品の開発
- テラス：インドネシア・コミュニティ材を活用した製品の開発
- 諸塚村とのどんぐり材活用プロジェクト
- 乃村工芸社：エコプロダクツ展への出展と「エコ&デザインブース大賞」受賞（2010～2011）

FAIRWOOD PARTNERS 15
木を育てから、未来をつくる。
フェアウッド・パートナーズ

積水ハウス

積水ハウス 木材調達ガイドライン

- 違法伐採の可能性が低い地域から産出された木材
- 貴重な生態系が形成されている地域以外から産出された木材
- 地域の生態系を大きく破壊する、天然林の大伐採が行われている地域以外から産出された木材
- 絶滅が危惧されている樹種以外の木材
- 消費地との距離がより近い地域から産出された木材
- 木材に関する紛争や対立がある地域以外から産出された木材
- 森林の回復速度を超えない計画的な伐採が行われている地域から産出された木材
- 国産木材
- 自然生態系の保全や創出につながるような方法により植林された木材
- 木廃材を原料とした木質建材

環境共生地球 人間環境フォーラム

FAIRWOOD PARTNERS 16
木を育てから、未来をつくる。
フェアウッド・パートナーズ

東急ホームズ

私たち東急ホームズは、住生活総合ソリューション企業として下記以外の木材調達を目標とします。

- 絶滅危惧種
- 違法に生産・取引された木材
- 生態系に悪影響を与えている木材
- 先住民や地域社会、労働者の生活環境に悪影響を与えている木材

上記目標を達成するため、以下のことを促進します。

- 森林認証材の積極的採用
- 建築廃材・リサイクル材の積極的活用
- なるべく輸送負荷の少ない木材

環境共生地球 人間環境フォーラム

FAIRWOOD PARTNERS 17
木を育てから、未来をつくる。
フェアウッド・パートナーズ

ワイスワイス

【ワイス・ワイス エコの約束】

3. 森を壊さず、豊かな森を育てます

以下の可能性のある木材はできるだけ使いません。

- 原産地や樹種の不明な木材や違法伐採された木材
- 生態系を破壊して伐採された木材や絶滅が危惧される木材

以下の木材をできるだけ活用します。

- 生産地や生産者が明らかな木材
- 国内産の木材
- FSCなどの森林認証を受けた木材

環境共生地球 人間環境フォーラム

さらに消費者に森のことを伝える道具として、映像を幾つか作った。特に『人と木』という映像は、教育現場で使っていただけるようにという意図の下、先生向けの教材、副読本のようなものもお付けして無料で提供している。

フェアウッドカフェ東北支援シリーズ展示販売会&ワークショップ 18

東北の木と暮らそう

～森と、東北の明日につながる想いを～
http://www.fairwood.jp/news/pr_ev/2013/1302_ev_tohoku.html

東北3県の木工職人さんたちの手で丁寧に作られた木工品にじかに触れていただくことのできる展示販売会とワークショップ。東北と森の元気につながるフェアウッドを体験しに来てください。

□2月7日(木)、8(金)、10日(日)@港区立エコプラザ
□2月22日(金)～24日(日)@246COMMON
□3月2日(金)～16日(土)@アサンテサーナカフェ

環境共生地球 人間環境フォーラム

今月は東京都内で、東北の木を使ったフェアウッドの製品の展示販売会とワークショップを開催する。製品を全て見ていただけるので、お時間のある方はぜひそちらに来ていただきたい。ま

た、どの会場でも東北の作り手が1社来てくれるので、ぜひお話を聞いてほしい。

19

【環境省主催】企業×NGOで世界の森林を守る
フォレスト パートナーシップ セミナー

森林保全活動にすでに取り組んでいる企業やNGO/NPO、
環境保全への新たな貢献を模索している企業、
スキルアップを目指しているNGO/NPOなど

第1回	第2回
森林保全に企業力を活かす 2月19日(火) 19:00~21:00	企業とNGO/NPOの 新たなパートナーシップ〜 キャパシティビルディング 2月23日(木) 18:30~20:30
<ul style="list-style-type: none">◆ フォレスト・パートナーシップ・プラットフォームの紹介(天田 博一/環境省)◆ インドネシアスラバヤ島の世界遺産の森を守る活動支援とコミュニケーション(戸村 純子氏/シンジー)◆ 森林保全のための資料調査にこだわったパームオイルカンパニー(新山 晴美氏/サンシージャパン)	<ul style="list-style-type: none">◆ フォレスト・パートナーシップ・プラットフォームの紹介(天田 博一/環境省)◆ 企業とNGO/NPOの活用でNGOの経路調査(戸村 純子氏/シンジー)◆ プロフェッショナルのスキルを調査(戸村 純子氏/シンジー)

参加費無料

地球・人間環境フォーラム

20

FAIRWOOD PARTNERS

木が溢れから、未来をつくる。
フェアウッド・パートナーズ

ご清聴ありがとうございました

フェアウッド・パートナーズ
<http://www.fairwood.jp>
地球・人間環境フォーラム
<http://www.gef.or.jp>
国際環境NGO FoE Japan
<http://www.foejapan.org>

地球・人間環境フォーラム

また、私たちが運営するフォレスト・パートナーシップセミナーが再来週開催される。今日のテーマとも重なる部分もあるので、ご関心があればぜひご参加いただきたい。